

UHF卓上アンテナ

UHF TABLE ANTENNA with BUILT-IN BOOSTER

MCT2B

75Ω用(F型プッシュ式プラグ)

屋内用

ブースター内蔵

内蔵しているブースターは、ケーブルを延長したり、分配したりするときに効果を発揮します。
電波を良好に受信できない場合、効果がありません。

地上デジタル放送用

FM・VHFは受信できません。

水平偏波用

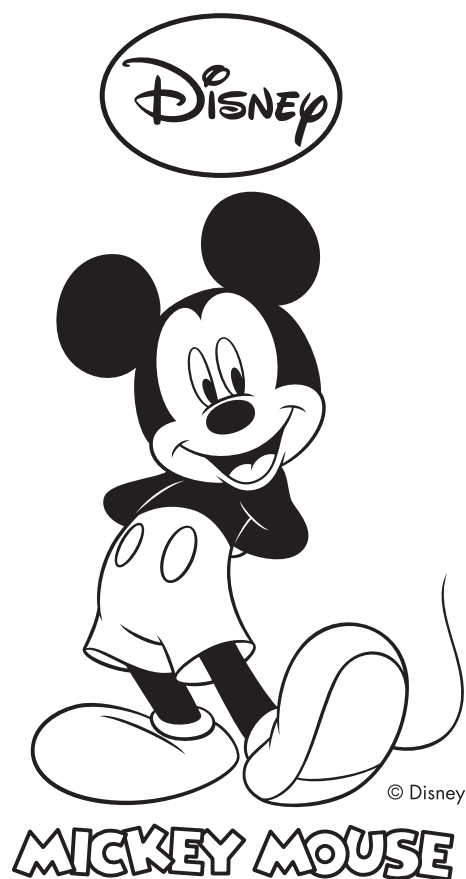
強電界地域用

送信塔に近く、強い電波を受信できる地域でご使用ください。
強電界地域でも、建物の構造や設置場所によって受信できないことがあります。



🐭 目次

安全上のご注意	p.2
使用上のご注意	p.4
ステップ1 各部の名称、付属品をご確認ください	p.5
ステップ2 アンテナを設置します	p.5
ステップ3 アンテナを接続します	p.6
ステップ4 アンテナの方向を調整します	p.6
ステップ5 映像を確認します	p.7
規格表	p.8
保証書	p.8



正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。
この「取扱説明書」はいつでも見ることができる場所に保管してください。



安全上のご注意

必ずお守りください




ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

絵表示について

この「取扱説明書」には、製品を安全に正しくご使用いただき、ご使用になる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示がしてあります。その表示と意味は次のとおりです。

	警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は、注意(警告を含む)が必要な内容があることを示しています。		⊙記号は、禁止の行為を示しています。		●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を示しています。
--	-----------------------------------	---	--------------------	---	---------------------------------

警告

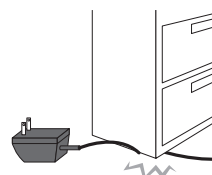
- アンテナを保護しているフィルムは、お子様の手の届くところに置かないでください。飲込むと窒息し、死亡の原因となります。



- ACアダプターは、AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



- ACアダプターのコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。また、重いものを載せたり、熱器具に近付けたりしないでください。ACアダプターのコードが破損して、火災・感電の原因となります。ACアダプターのコードが傷んだ場合(芯線の露出や断線など)、販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



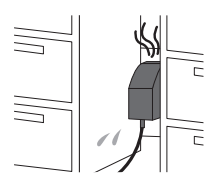
- ACアダプターの内部に、金属類や燃えやすいものなど、異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。



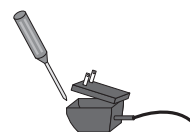
- ACアダプターは、風通しの悪い場所で使用しないでください。風通しを悪くすると内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。



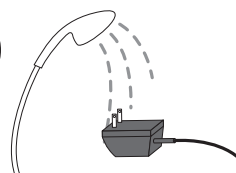
- ・押し入れ・本箱・天井裏など風通しの悪い狭いところに押し込む。
- ・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置いたりする。
- ・布や布団でおおったり、包んだりする。



- ACアダプターのカバーを取外したり、改造したりしないでください。また、ACアダプターの内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



- ACアダプターを風呂場やシャワー室などで使用しないでください。火災・感電の原因となります。



⚠ 警告

- ACアダプターに水をかけたり、濡らしたりしないでください。ACアダプターの上に水や薬品の入った容器を置かないでください。水や薬品が中に入った場合、火災・感電の原因となります。また、ペットなどの動物が、ACアダプターの上に乗らないようにご注意ください。尿や糞が中に入った場合、火災・感電の原因となります。



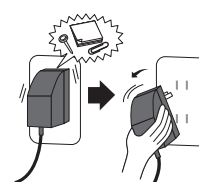
- 濡れた手で、ACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



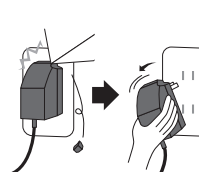
- 雷が鳴出したら、ACアダプターには触れないでください。感電の原因となります。



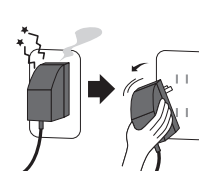
- 万一、ACアダプターの内部に、異物や水が入った場合、ACアダプターをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



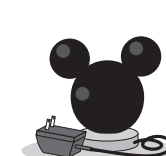
- 万一、ACアダプターを落としたり、破損したりした場合、ACアダプターをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



- 万一、煙が出ている、変な臭いや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにACアダプターをACコンセントから抜き、煙や臭いがなくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。



- ACアダプターとアンテナは、必ずセットでご使用ください。他の機器または他メーカーのものと合わせて使用しないでください。火災の原因となります。



- ACアダプターは、ACコンセントに根元までしっかりと差込んでください。隙間があるとゴミがたまり、火災の原因となります。また、ACアダプターは定期的にACコンセントから抜いて掃除してください。



⚠ 注意

- アンテナは、ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下して、けがの原因となることがあります。

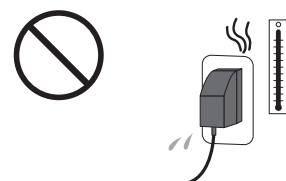


⚠ 注意

- ACアダプターは、湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器の近くなど、油煙や湯気などが当たるような場所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- ACアダプターは、温室やサニタールームなどの、高温で湿度の高い場所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



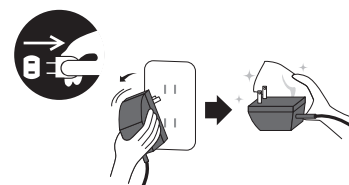
- ACアダプターをACコンセントから抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずACアダプターを持って抜いてください。



- アンテナを移動させる場合、必ずACアダプターをACコンセントから抜いてください。コードが傷つくと、火災・感電の原因となることがあります。



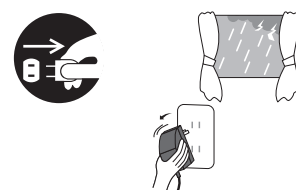
- お手入れは、安全のため、必ずACアダプターをACコンセントから抜いて行なってください。感電の原因となることがあります。



- 長期間、使用しないときは、安全のため、必ずACアダプターをACコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



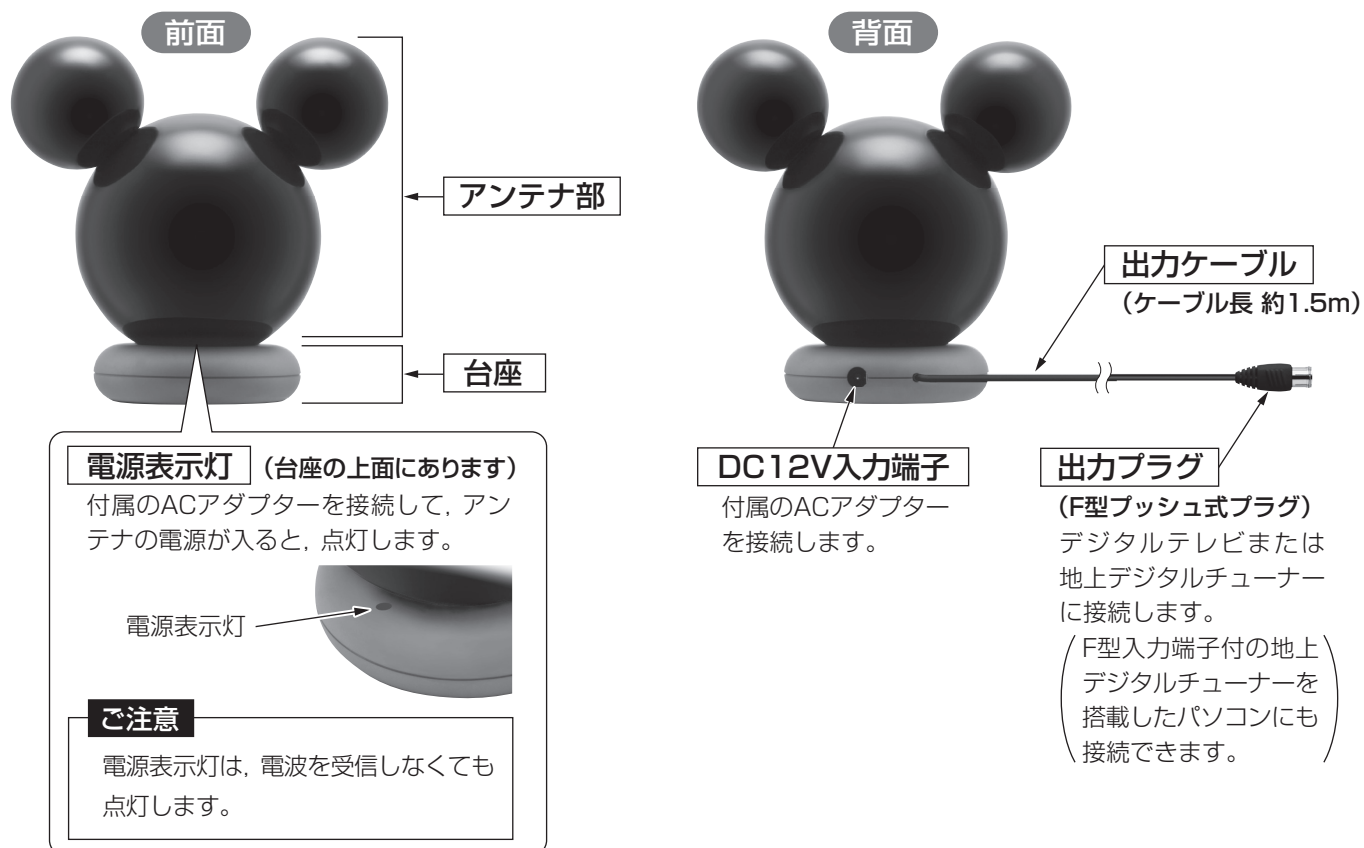
- 雷の発生が予想されるときは、前もって、ACアダプターをACコンセントから抜いてください。落雷によって、火災の原因となることがあります。



🐻 使用上のご注意

- アンテナは屋内用です。屋外で使用しないでください。故障の原因となります。
- アンテナに市販の反射テープなどを貼付けしないでください。アンテナの性能が低下します。
- アンテナに塗料やワックスなどを塗らないでください。アンテナを傷める原因となります。
- アンテナを照明器具の近くに設置しないでください。アンテナが変形したり、変色したりすることがあります。
- アンテナを持運ぶときは、ケーブルやコードだけを持って運ばないでください。断線して、故障の原因となることがあります。
- ケーブルやコードは、無理に曲げないでください。無理に曲げると、断線して、故障の原因となることがあります。
- アンテナの汚れは、水または薄めた中性洗剤を含ませたやわらかい布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは、アンテナを傷める原因となりますから、使用しないでください。

ステップ1 各部の名称, 付属品をご確認ください



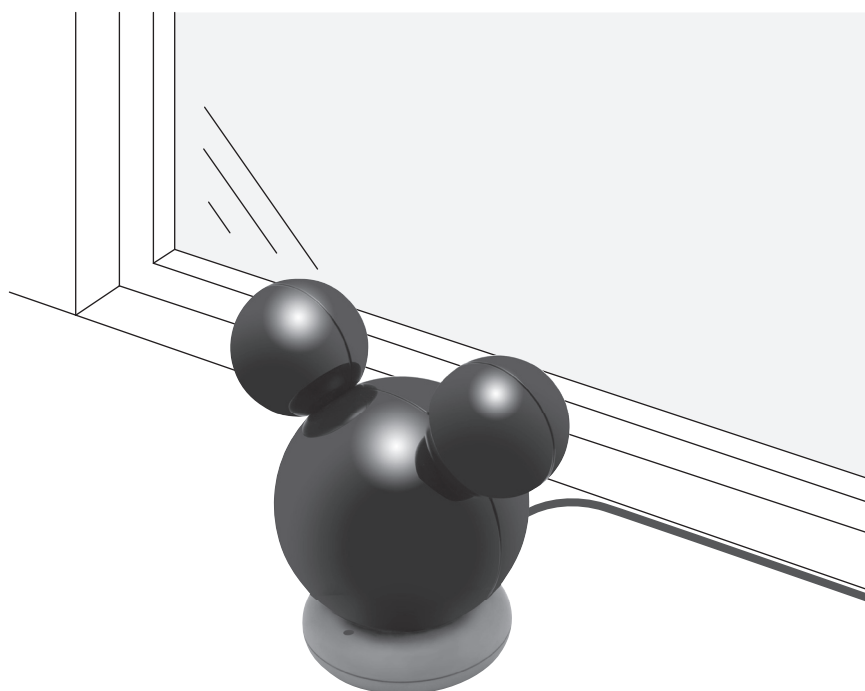
付属品

ACアダプター 1個
(コード長 約1.8m)



ステップ2 アンテナを設置します

送信塔の方向にある窓の近くなど、電波を受信しやすい場所にアンテナを設置します。



⚠ 注意

アンテナは、ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下して、けがの原因となることがあります。

設置場所について

- 建物の構造や設置場所によって、テレビ画面の映像にモザイク状のノイズが出たり、映らなかったりすることがありますから、電波を受信しやすい場所を選んでください。
- アンテナの近くで人が動くと、テレビ画面の映像にモザイク状のノイズが出ることがあります。

ステップ3 アンテナを接続します

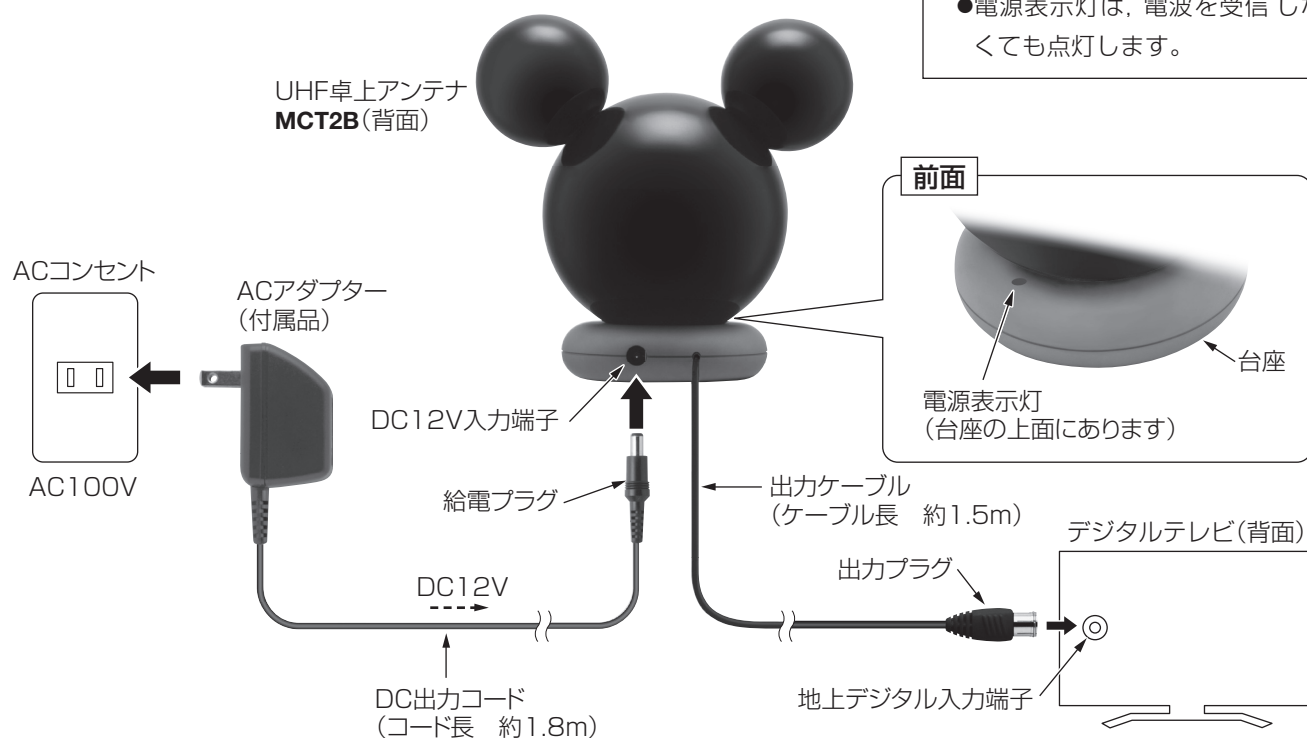
- 1 デジタルテレビまたは地上デジタルチューナーの地上デジタル入力端子に、アンテナの出力プラグを接続します。
(F型入力端子付の地上デジタルチューナーを搭載したパソコンにも)接続できます。
- 2 アンテナのDC12V入力端子に、付属のACアダプターの給電プラグを接続します。
- 3 ACコンセントに、付属のACアダプターを接続します。
- 4 アンテナ前面の電源表示灯が点灯していることを確認します。
(電源表示灯は、電波を受信しなくても点灯します。電波を受信しやすい場所にアンテナを設置してください。)

警告

ACアダプターとアンテナは、必ずセットでご使用ください。他の機器または他メーカーのものと合わせて使用しないでください。火災の原因となります。

ご注意

- ACアダプターは、配線がすべて完了してから、ACコンセントに接続してください。
- 電源表示灯は、電波を受信しなくても点灯します。



ステップ4 アンテナの方向を調整します

- 1 受信チャンネルの設定
デジタルテレビまたは地上デジタルチューナーの「チャンネルスキャン(サーチ)」を行なって、受信チャンネルを設定します。

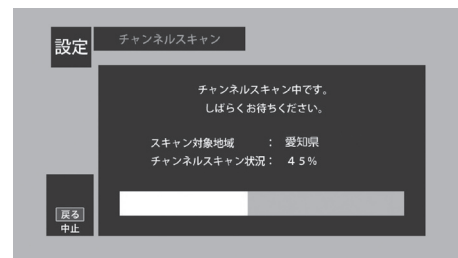
電波を良好に受信できない場合、受信チャンネルを設定できません。この場合、アンテナの設置場所を変えて、再度、「チャンネルスキャン(サーチ)」を行なってください。

(アンテナの出力ケーブルを延長する必要がある場合、別売)のTV接続ケーブルをお使いください。

ご注意

- 画面の表示は一例で、使用するデジタルテレビまたは地上デジタルチューナーによって異なります。
- 「チャンネルスキャン(サーチ)」については、ご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。

「チャンネルスキャン(サーチ)」の一例

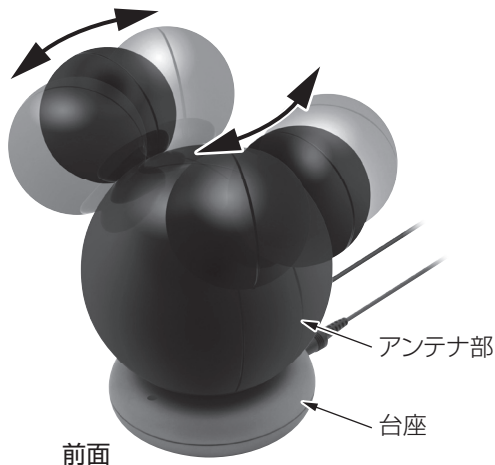


2 方向調整

デジタルテレビまたは地上デジタルチューナーの「アンテナレベル(受信レベル)」の値が最大になるように、アンテナを左右に回転させて、アンテナの方向を調整します。

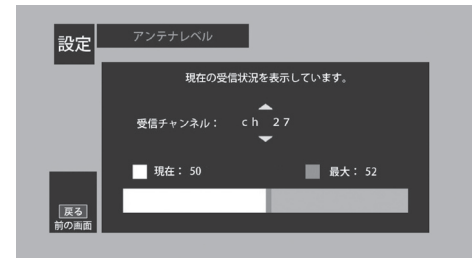
ご注意

- 画面の表示は一例で、使用するデジタルテレビまたは地上デジタルチューナーによって異なります。
- 「アンテナレベル(受信レベル)」については、ご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。



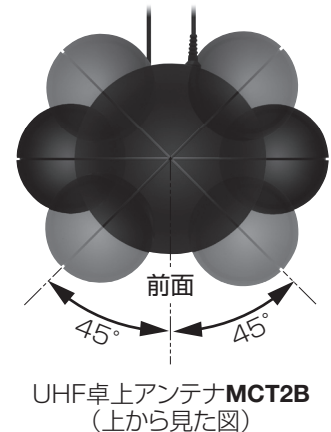
台座を動かさずに、アンテナ部を回転できます。

「アンテナレベル(受信レベル)」の一例



アンテナの可動範囲について

台座を動かさずに、アンテナ部を回転できる範囲は、左右45°です。



UHF卓上アンテナMCT2B
(上から見た図)

ステップ5 映像を確認します

テレビ画面で映像を確認します。

アンテナの方向を調整したら、テレビ画面で映像を確認します。以下の症状が出る場合、処置にしたがってください。

症状	原因	処置
映像が出ない メッセージは一例で、使用するデジタルテレビまたは地上デジタルチューナーによって異なります。詳しくは、ご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。	ケーブルの接続方法が間違っている。	<ul style="list-style-type: none"> ●アンテナの出力プラグが、デジタルテレビまたは地上デジタルチューナーの地上デジタル入力端子に根元までしっかりと差込まれているか確認してください。
	電源が供給されていない。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源表示灯が点灯しているか確認してください。 ●ACアダプターの給電プラグが、アンテナのDC12V入力端子に根元までしっかりと差込まれているか確認してください。 ●ACアダプターが、ACコンセントに根元までしっかりと差込まれているか確認してください。
	信号が来ていない。	<ul style="list-style-type: none"> ●映像が映るように、アンテナの方向を調整してください。 ●アンテナの設置場所を変えて、電波を良好に受信できるようにしてください。※
映像にモザイク状のノイズが出ている 	受信レベルが低い。	<ul style="list-style-type: none"> ●症状が消えるように、アンテナの方向を調整してください。 ●アンテナの設置場所を変えて、電波を良好に受信できるようにしてください。※
	受信レベルが高い。	<ul style="list-style-type: none"> ●症状が消えるように、アンテナの方向を調整してください。

※送信塔の方向にある窓に近いほど、電波を受信しやすくなります。

規格表

このアンテナを使用できるのは、日本国内のみです。海外では使用できません。

アンテナ部		電源部(ACアダプター)	
項目	規格	項目	規格
受信チャンネル	ch.13 ~ 62	1次電圧	AC100V 50・60Hz
ブースター利得	15 ~ 20dB	出力電圧(電流)	DC12V(0.05A)
VSWR	3以下	使用温度範囲	0 ~ ⊕40℃
雑音指数	2dB以下	外観寸法	57(H)×36(W)×53(D)mm (ACプラグ含まず コード長 約1.8m)
定格出力レベル ※	85dBμV	質量(重量)	約130g
インピーダンス	75Ω (F型プッシュ式プラグ ケーブル長 約1.5m)		
電源	DC12V 0.05A(付属のACアダプターを使用)		
使用温度範囲	0 ~ ⊕40℃		
外観寸法	171(H)×175(W)×115(D)mm		
質量(重量)	約330g		

※アナログ7波+デジタル9波の値です。(デジタル波の信号レベルが、アナログ波より10dB低い場合)

マスプロの規格表に絶対うそはありません。保証します。

保証書

UHF卓上アンテナ保証書

お客様住所

TEL. — —

★お客様お名前

様

★保証期間

お買上げ日 年 月 日から1年間

★ご販売店・住所

TEL. — —

★印の欄にご記入のないときは、無効になります。必ず記入してあることをご確認ください。もし、記入がないときは、ただちにお買上げの販売店にお申出ください。本書は再発行いたしませんから、紛失しないよう大切に保管してください。

MODEL MCT2B

持込修理

○取扱説明書などの注意にしたがった正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合、本書をご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。無料修理させていただきます。

○つぎのような場合、保証期間中でも有料修理になりますから、ご注意ください。

・本書のご提示がない場合。

・本書にお客様お名前、お買上げ日、ご販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書換えられた場合。

・火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障、ならびに損傷。

・ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障、ならびに損傷。

・お買上げ後の落下、および輸送上の故障、ならびに損傷。

・接続する機器の故障により誘発する故障、および損傷。

・一般家庭用以外(例えば業務用および車両・船舶への搭載)に使用されたときの故障、ならびに損傷。

・設置工事、施工の不備によって生じた故障、および損傷。

○本書は日本国内に限り有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

本書に明示した期間および条件で、無料修理をお約束します。保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により、有料修理いたします。なお、ご不明な点がありましたら、お買上げの販売店にお問合わせください。

＝マスプロ電気株式会社＝

本社 〒470-0194(本社専用番号)愛知県日進市浅田町上納80
営業推進部 TEL名古屋(052)802-2244

地デジをすべての人に届けたい

＝マスプロ電気＝

本社 〒470-0194(本社専用番号)愛知県日進市浅田町上納80
技術相談

0570-091119

ナビダイヤル® 固定電話からは全国一律料金でご利用できます
IP-PHS(ナビダイヤルが利用できない)電話からは 052-805-3366
受付時間 9～12時、13～17時(土・日・祝日、当社休業日を除く)
インターネットホームページ www.maspro.co.jp
技術相談以外は、お近くの支店・営業所にお問合わせください。

営業部 支店・営業所

首都圏電材(営) (03) 5469-5521
首都圏(シ) (03) 3499-5632
西日本(シ) (082) 230-2359
中日本(シ) (06) 6632-1144
北日本(シ) (022) 786-5062
福岡(支) (092) 551-1711
沖縄(支) (098) 854-2768
鹿児島(支) (099) 812-1200
宮崎(支) (0985) 25-3877
熊本(支) (096) 381-7626
長崎(支) (095) 864-6001
北九州(支) (093) 941-4026
下関(支) (083) 255-1130
広島(支) (082) 230-2351
松江(支) (0852) 21-5341
岡山(支) (086) 252-5800
松山(支) (089) 973-5656
高知(支) (088) 882-0991
高松(支) (087) 865-3666
大阪(支) (06) 6635-2222
姫路(支) (079) 234-6669
神戸(支) (078) 231-6111
京都(支) (075) 646-3800
東海(支) (052) 804-6262
名古屋(支) (052) 802-2233
津(支) (059) 234-0261
岐阜(支) (058) 275-0805
豊橋(支) (0532) 33-1500
静岡(支) (054) 283-2220
松本(支) (0263) 57-4625
福井(支) (0776) 23-8153
金沢(支) (076) 249-5301
関東(支) (03) 3499-5631
東京(支) (03) 3409-5505
新潟(支) (025) 287-3155
横浜(支) (045) 784-1422
八王子(支) (042) 637-1699
千葉(支) (043) 232-5335
さいたま(支) (048) 663-8000
前橋(支) (027) 263-3767
水戸(支) (029) 248-3870
宇都宮(支) (028) 636-1210
仙台(支) (022) 786-5060
郡山(支) (024) 952-0095
盛岡(支) (019) 641-1500
秋田(支) (018) 862-7523
青森(支) (017) 742-4227
札幌(支) (011) 782-0711
釧路(支) (0154) 23-8466
旭川(支) (0166) 25-3111
(営)：営業グループ
(シ)：システム営業グループ
(工)：工事グループ

JAN., 2011